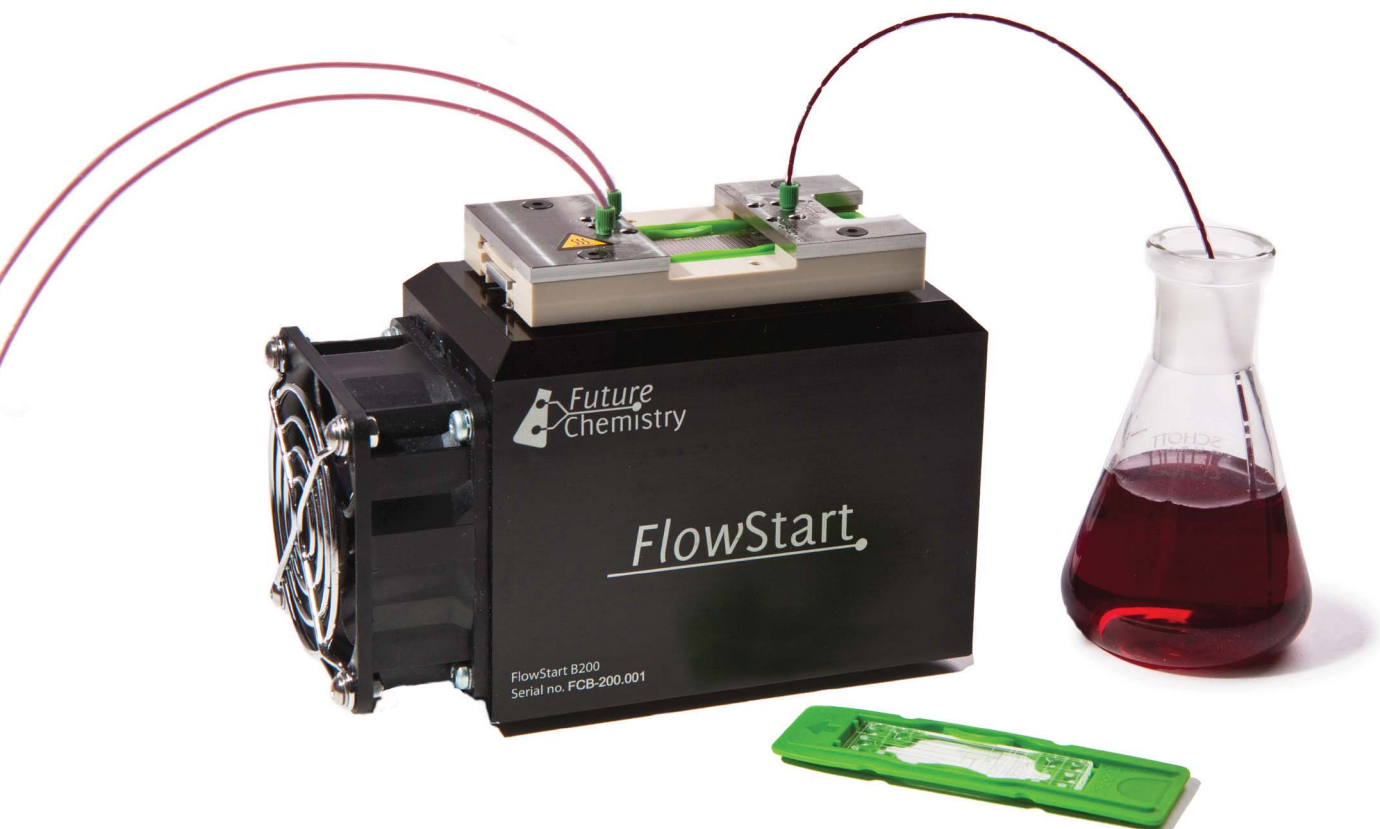


高い性能と安全性、そしてクリーンな実験環境

## FlowStart

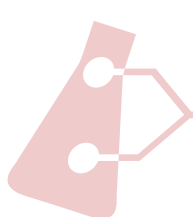


### 特徴

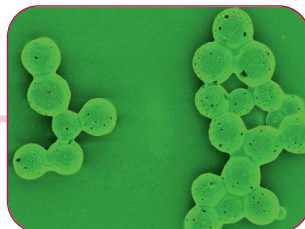
では、流体化学の実験を、装置が届いたその日から始めることができます。流体インターフェイス、温度コントローラ、ポンプや他の結合部品やチューブなど、パッケージには必要なものが全て含まれています。

- 流体化学に必要なものを全て備えた、低価格なパッケージ。
- 簡単な設置と操作。
- 温度と流量を正確に制御可能。
- 様々なマイクロリアクタが利用可能：
  - 標準マイクロリアクタ
  - 標準クエンチ・マイクロリアクタ
  - ショート・クエンチ・マイクロリアクタ
  - カスタマイズ型マイクロリアクタ

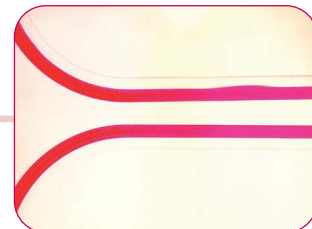
流体化学の実験をすぐに開始しましょう！



高速化された混合と反応



乳化と液滴発生



分離と解析

# FutureChemistry FlowStart

## ポンプ・コントロール

2つのポンプ・コントロールによって、流量の容易な制御が実現

シリンジとチューブを備えたポンプ・モジュールによって、流体がマイクロリアクタに供給されます。流量を制御することで、反応時間、混合比や液滴サイズなどの実験パラメータを変化させることができます。

## 流体制御

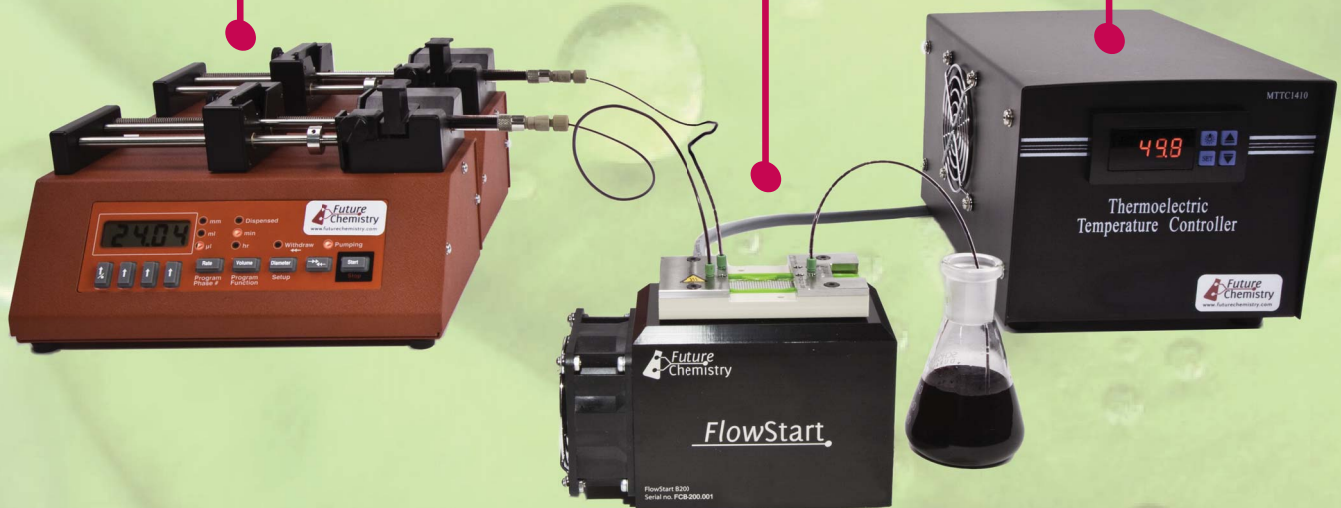
高性能のマイクロリアクタは、再現可能な流体制御をマイクロメートル単位で実施できるよう設計されています。

超高速混合、液滴発生や流体化学のための各種製品を在庫に用意しています。また、マイクロリアクタをカスタマイズすることも可能です。

## 温度コントロール

温度コントローラは、マイクロリアクタを任意の温度まで、急速かつ正確に加熱・冷却します。

プラグアンドプレイのコントローラは、簡単でわかりやすいインターフェイスを備えています。



[www.futurechemistry.com/flowstart](http://www.futurechemistry.com/flowstart)  
or call +31 (0) 24 711 4029

## 仕様

標準設定値  
最大ポンプ圧力  
最低ポンプ量  
最大ポンプ量:  
互換マイクロリアクタ  
液体接触部

1 mL  
0.7 MPa / 100 psi  
0.73  $\mu$ L/hr  
35 mL/hr  
FutureChemistry マイクロリアクタ  
PEEK, PTFE, FEP, ガラス

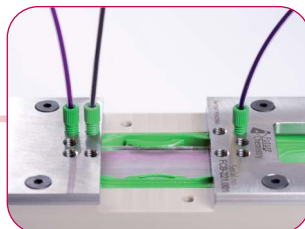
温度範囲  
加熱速度 (22 ~ 90 °C)  
冷却速度 (22 ~ 0 °C)  
温度精度  
AC 電源

0 - 90 °C / 32 - 194 °F  
36 s  
27 s  
 $\pm 0.5$  °C  
220/240 V or 100/110 V (50/60 Hz)

## 簡単なセットアップ



**ステップ 1**  
マイクロリアクタを挿入します



**ステップ 2**  
チューブを接続します。



**ステップ 3**  
流体化学の実験を開始します。